

2022年12月1日
株式会社 竹中工務店
株式会社ポーラ

“肌×空間” コラボプロジェクト始動 肌と心をうるおす没入型アート体験 『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』 12月17日～26日にポーラ ギンザで体験イベント開催

竹中工務店（社長：佐々木正人）とポーラ（社長：及川美紀）は、「人に寄り添い、美しく豊かな生き方を探究する」という共通する想いから、Well-being と向き合う「環境・空間の在り方」と「Beauty&Health のルーティン」を提案する社会実験的な取組みを開始します。

今回、その第一弾として、肌と心をうるおす唯一無二のアート&トリート体験建築『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』を独自開発しました。その体験イベントを、ポーラの旗艦店であるポーラ ギンザにて開催します。



We Care More.
世界を変える、心づかいを。

竹中工務店×ポーラコラボプロジェクトの目的

世界を変える心づかいを届けるといふ「We Care More.」を掲げるポーラと、誰もが健やかで、心豊かに生きていける場所を築いていくといふ「健築[®]」を掲げる竹中工務店が、「人に寄り添い、美しく豊かな生き方を探究する」という共通する想いから、肌と心をうるおす唯一無二のアート&トリート体験建築を独自開発しました。この空間により、肌も心もその人本来の機能を活かすことで、豊かな生き方に繋がる気づきやきっかけにしていきたいと考えています。

今後は『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』をお客様へ新しい価値を提供できる様々な場所で展開する予定です。

※ 健築[®]は竹中工務店の登録商標です。

『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』概要

『WI-COCOON ～ ART TREAT SPA ～』は、ポーラの肌と環境における研究と、竹中工務店の健康で快適な空間づくりの知見がかけ合わさり明らかになった、“肌へのやさしさと心地よさを兼ね備えた環境”である〈温度 26℃/湿度 75%の空気〉に包まれた中で、映像・音・香り・感触を通して没入する約 45 分間のアート体験をお楽しみいただける建築物です。現代のめまぐるしく変化する過酷な環境に生きる人々に向けた、日常から切り離された非日常空間。肌も心もリセットされるかのような WI-COCOON 体験イベントを、ポーラ ギンザにて開催します。

<日時> 12月17日(土)～26日(月) 10:00～19:00(営業時間に準ずる)

<会場> ポーラ ギンザ 1階(東京都中央区銀座1-7-7) 入場無料

<予約フォーム> <https://coubic.com/polaps16910/850326/express>

■ コンテンツ詳細

- ・ COCOON (ココーン) = 繭 (まゆ) の形をした空間の中で非日常を体験いただきます
- ・ 肌によい環境である温度 26℃/湿度 75%
- ・ 映像・音・香り・感触を通して没入する約 45 分間のアート体験 (所要時間: 約 65 分)

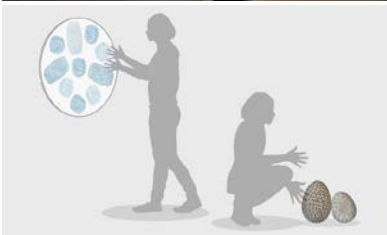
※靴を脱いで入室いただきます。推奨の服装などは公式ページをご参照ください

(<https://pola.co.jp/store/polaginza/wicocoon/index.html>)



01. Reset -整う-

ココーン内に入ると、そこはやわらかな光を感じる薄暗い空間。中央にある心地よいベッドに座り、リラックスしていただきます。心地よい胎動をイメージした音に耳を傾け、ミクロの世界へ誘う映像※を鑑賞します。あたたかさに包まれてゆらぎを感じながら少しずつ日常の感情を手放し、本来の自分に回帰していきます。



02. Awaken -発見・覚醒-

ミクロの世界を目で楽しんでいただいた後は、肌で感じる五感体験です。ココーン内に散りばめられたさまざまな「触覚アート」に触れて、肌から得られる感覚を研ぎ澄ませることで、全身へ神秘的な感覚を想起します。



03. Expansion -拡張-

美しいミクロの世界を堪能した後は、映像作家の好きな作品を1つ選択し、お持ち帰りいただけます。

作品を見るたびに、日常の中でもこの体験を思い出し、体験で感じた新しい感覚・発見を、ご自身で広げていただくきっかけとなればと思います。更に、モイスチャー体験としてポーラ最高峰ブランド「B.A」の洗顔料「B.A ディープクリアライザー」と化粧水「B.A ローション」のサンプル1回分をプレゼントします。

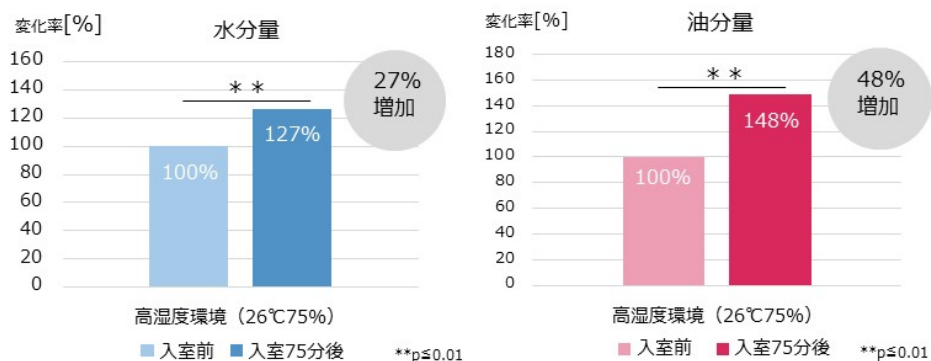
※: 映像制作: スキマキアニメーション

■ <温度 26℃/湿度 75%> の環境がもたらす肌への影響

肌の解析技術とデータベースを有するポーラと、快適な温熱環境評価の知見を有する竹中工務店グループの技術研究所との共同研究において、肌に好影響を及ぼし且つ長時間滞在しても快適に過ごせる環境で、被験者実験を行いました。その結果、<温度 26℃/湿度 75%※> の高温湿度環境への曝露により、「肌水分量」「肌油分量」の増加がみられました。高温湿度空間に一定時間滞在することで、多くの方の肌悩みである乾燥肌にとって、ポーラが理想とする水分量・油分量に近づき、すこやかな肌を保つ空間であることが示唆されました。

※国際規格である PPD (Predicted Percentage of Dissatisfied, 予測不快者率) より不快者率 10%以下となる空間

高温湿度環境入室前後の肌状態



- 1) ポーラ、竹中工務店研究所調べ
- 2) 実験は竹中工務店技術研究所温熱環境実験室において男性被験者 13名 (平均年齢 30歳) を対象に実施
- 3) 変化率は入室前を100%とする
- 4) 肌分析はポーラ APEX肌分析を使用

■空間デザインについて

肌へのやさしさと心地よさを兼ね備えた温湿度環境及び、アート体験の没入感を高めるための空間として、COCOON=繭（まゆ）の形をモチーフとしながら、温かく包みこまれる胎内もイメージされるような有機的な形状の空間を、専用にデザインしました。

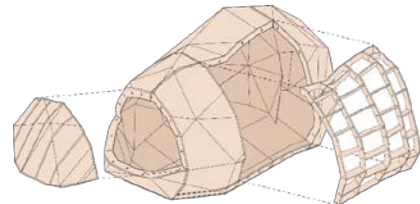
- ・内部・外部仕上げは、お客様の五感を心地よく刺激するように、視覚的なやさしさを持ちながら触り心地・踏み心地にこだわったファブリックを選定しました。^{※1}
- ・立体的で複雑なCOCOONの形状は、3Dモデリングソフトでデザインした形状データを、5.5軸のNCルーターに入力し木材を切り出し組み立てるファブリケーションによって実現しています。^{※2}
- ・上記ファブリケーション段階でCOCOONを複数パーツに分け工場組立し、現地での組立・解体を簡単な作業に限定することで、移設も可能で繰り返し利用できるサスティナブルな空間を目指しました。



五感を刺激するファブリック



3Dデータによる部材切り出し



現地組立の簡易化

※1：ファブリックデザイン：Studio Onder de Linde

※2：施工：マシカク株式会社、センチード株式会社

TAKENAKA

竹中工務店は1610年の創業以来、ランドマークとなる数多くの建築物を手掛ける建設会社。「最良の作品を世に遺し、社会に貢献する」ことを経営理念とし、これまでも様々なお客様のニーズや、社会課題に応える建物やまちづくりを実現してきました。

また、2015年より人と建築が寄り添うことで、健康的な環境を実現する「健築[®]」というコンセプトを展開し、空間・まちづくりによって人々の健康的な行動変容・健康増進を図る活動を行っています。

POLA

ポーラは1929年の創業より、創業者の「最上のものを一人ひとりにあったお手入れとともに直接お手渡ししたい」という想いから、B.A・リンクルショット・APEX・エステなど、企業理念である「Science. Art. Love.」を軸としたブランド・美容サービスを提供する化粧品会社。創業100周年を迎える2029年への行動スローガンとして、「We Care More.」（世界を変える、心づかいを。）を掲げ、「私と社会の可能性を信じられるつながりであふれる社会」を創ることを目指しています。